

2020年12月15日
FCA ジャパン株式会社



アルファロメオ 北米において 4C Spider 33 Stradale Tributo を発表

- イタリアのモデナでハンドクラフトされる 4C Spider 33 Stradale Tributo は、アルファロメオの伝説的ミッドシップエンジン・スポーツカー、1967 Alfa Romeo 33 Stradale の栄光を受け継ぐモデル
- オリジナルモデルにインスパイアされた限定車の 4C Spider は、3 層コートが施された専用カラーのロッソ・ヴィラデステ、グレー/ゴールド 5 穴アルミホイール、ブラック/タバコ・インテリアが特徴
- 33 Stradale Tributo は、4C Spider として初めてレッド仕上げのカーボンファイバー製モノコックボディを採用
- 33 Stradale Tributo はアルファロメオデザインセンターによってデザインされ、記念エンブレム、プレート、ブックが付属
- 4C Spider 33 Stradale Tributo は指定ディーラーで注文が可能、米国におけるメーカー希望価格は 79,995 ドル（コンテナ取扱料金を除く）



2020年12月14日 米国ミシガン州オーバーンヒルズ発

※北米向けプレスリリースを日本語訳した参考情報

アルファロメオは本日、アルファロメオの伝説的なミッドシップエンジン・スポーツカー、1967 Alfa Romeo 33 Stradale（1967 アルファロメオ 33 ストラダレ）の栄光を受け継いだモデル、4C Spider 33 Stradale Tributo（4C スパイダー-33 ストラダレ・トリビュート）を発表します。この 4C Spider 限定車の北米向け生産台数は、わずか 33 台です。

「2014年の発売以来、4C Spiderはアルファロメオを象徴するモデルとして、世界中で熱狂的なファンを獲得し、北米におけるアルファロメオ・ブランドの人気を再沸させる原動力となってきました」と、アルファロメオ・グローバル責任者のティム・クニスキスは述べています。「アルファロメオの伝統を受け継ぐ4C Spider 33 Stradale Tributoは、来年生産を開始するTonale（トナーレ）PHEV クロスオーバーをはじめとする、次世代のアルファロメオ・モデルにバトンを引き渡す役割を担っています。」

4C Spider 33 Stradale Tributoには、3層コートが施された専用カラーのロッソ・ヴィラデステが採用され、グレー/ゴールド 5穴アルミホイール（フロント 18インチ、リア 19インチ）、ブラック Dinamica®スエードとタバコ・レザーを組み合わせたスポーツシートが装備されます。4C Spider 33 Stradale Tributoのコックピットには、ダッシュボード、サイドシル、センターコンソールに専用プレートが装着されています。センターコンソールのプレートには、車両のシリアルナンバーも刻印されます。さらに、このモデルには、4Cのデザインコンセプト、テクノロジー、素材、モデナの組み立て施設、33 Stradaleの歴史を記録し、チェントロ・スティーレ（デザインセンター）によってデザインされた記念ブックも付属しています。このブックは、Dinamica®スエードによる装丁が施され、シリアルナンバーが印刷されています。

4Cのレースの血統は、最先端のF1マシンにヒントを得たカーボンファイバー製モノコックシャシーに明確に表れています。このシャシーには、今回初めてクリア・レッド仕上げが採用されました。さらに、4C Spider 33 Stradale Tributoには、通常モデルではオプション設定されていた、アクラポヴィッチ製デュアルモード・センターマウント・エキゾースト、レースチューンド・サスペンション、バイキセノン・ヘッドライト、バッテリー充電器、ボディカバー、スエード/レザーシート、カーボンファイバー製ハコ、リアウィング、イタリアンフラッグ・ミラーキャップなどが装備されています。これらのコンポーネントは、4C Spiderに別途装着すると、数千ドルの価値があるものです。加えて「Centro Stile Alfa Romeo」エンブレム、ピアノブラック・フロント・エアインテークとリア・ディフューザーによって、洗練されたエクステリアが完成しています。

4C Spider 33 Stradale Tributoは、6速アルファ・ツインクラッチ・トランスミッション、オールアルミ製1,750cc直噴ターボチャージャー・エンジン、デュアル・インタークーラー、可変バルブタイミングといった高度なテクノロジーを採用しています。エンジンの最高出力は237hp、最大トルクは258 lb-ftです。車両重量2,500ポンド（約1134kg）未満の4C Spider 33 Stradale Tributoは、10.4 lb/hp（約4.78kg/hp）という印象的なパワー・ウェイト・レシオを実現し、0~60mph（約96km/h）加速は4.1秒、最高速度は160mph（約257km/h）です。2020 Alfa Romeo 4C Spider 33 Stradale Tributoは、4C Spiderの最終生産モデルとなります。

33 Stradale

1967 33 Stradale は、1967 年のイタリア F1 グランプリ前夜祭が開催された 1967 年 8 月 31 日にモンツァ・サーキットでデビューした、アルファロメオのアイコンモデルです。「Stradale」というイタリア語は「ロードゴーイング」を意味し、最高速度は 162mph (約 260km/h) をマークしました。33 Stradale は、1968 年のデイトナ 24 時間レースでクラス優勝した Tipo 33 レーシングカーをベースに、フランコ・スカリオーネがデザインしたハンドビルドのエキゾチックなミッドシップエンジン・スポーツカーです。今日に至るまで、33 Stradale は、最先端のテクノロジー、レーシング・テクノロジー、インスピレーション溢れるデザインを融合したクルマとしてファンの熱狂的な支持を得ており、その伝統は 4C Spider に受け継がれました。製造された車両はわずか 18 台で、完成車のほとんどはアルファロメオを象徴するレッドで塗装され、グレーゴールドのホイールとブラック/タバコのインテリアを備えています。

アルファロメオ

1910 年にイタリアのミラノで創業したアルファロメオがデザイン/生産してきたクルマには、[その 110 年の歴史の中で](#)自動車史上もっともスタイリッシュで獨創性に富むと広く認められているモデルが数多くあります。その伝統は今も息づいており、アルファロメオはカーデザインにおいて、獨創的で革新的なアプローチを採用し続けています。Stelvio (ステルヴィオ) は SUV モデルの性能、スタイル、先進技術における新たなベンチマークを確立しました。数多くの賞を受賞した Giulia (ジュリア) は、レースからフィードバックされた性能、先進技術、爽快なドライブ体験を、プレミアム・ミッドサイズセダンのセグメントに導入しました。Giulia Quadrifoglio (ジュリア・クアドリフォリオ) および Stelvio Quadrifoglio (ステルヴィオ・クアドリフォリオ) は、市販車としてアルファロメオ史上最強のエンジンを搭載し、0~60mph (0~約 96km/h) 加速は、それぞれ 3.8 秒および 3.6 秒を誇ります。アルファロメオの唯一のミッドシップエンジン、スポーツカーは、ハンドクラフトされる 4C Spider (4C スパイダー) です。アルファロメオは、グローバルな自動車メーカーであるフィアット・クライスラー・オートモービルズ傘下のブランドです。FCA (NYSE: FCAU/MTA: FCA) の詳細に関しましては、公式ウェブサイト (www.fcagroup.com) をご覧ください。